



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1261 2021年4月26日

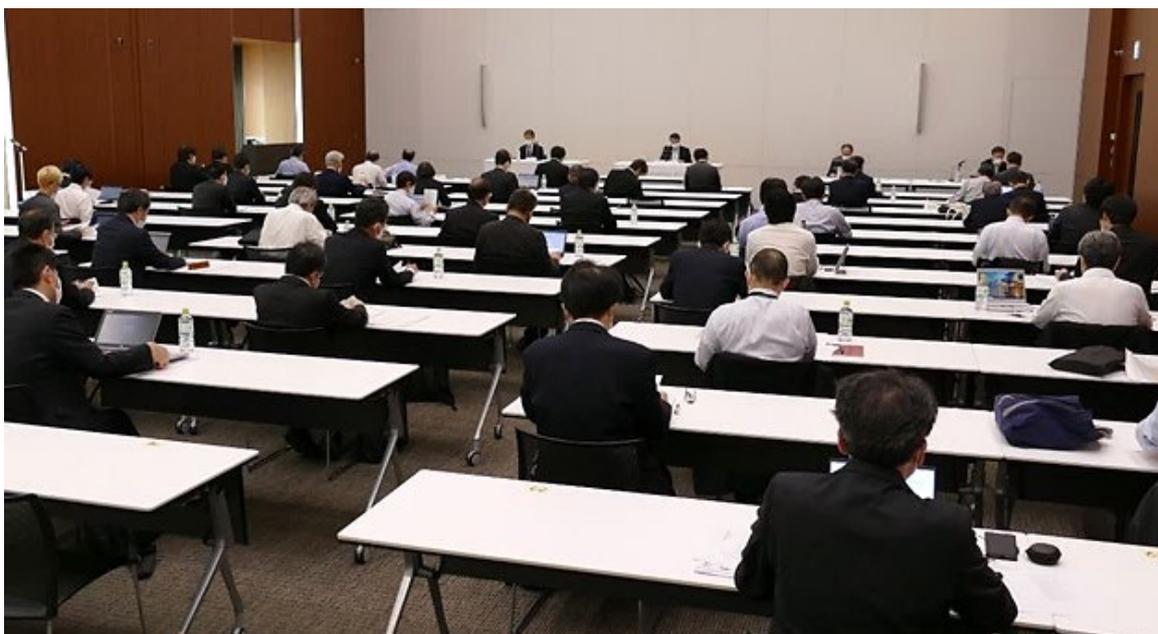
ARIBの動き

### 第116回規格会議の結果

4月23日（金）に、第116回規格会議がイイノカンファレンスセンターにおいて開催されました。

今回は標準規格の策定1件、改定8件、廃止8件、技術資料の策定1件、改定4件、廃止5件、及び作業班の廃止1件が提案通り決議されました。

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。



第116回 規格会議の様

第116回規格会議 標準規格、技術資料及び作業班の策定・改定・廃止の概要（議案順）

No.	規格等番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T101 2.1版	時分割多元接続方式 広帯域デジタルコード	本標準規格は、無線設備規則第49条の8の2の2に規定される時分割多元接続方式広帯域デ

No.	規格等番号	規格名等	概要
		レス電話の無線局の無線設備 標準規格	<p>デジタルコードレス電話の無線局の無線設備(DECT 準拠方式)について規定したものです。</p> <p>今回の改定は、隣接する帯域への TD-LTE (5MHz) の一方式である sXGP 方式の周波数追加に伴い、本 DECT 方式のデジタルコードレス電話の子機間通信の要件が緩和されたことを受け、規定を改定するものです。合わせて、技適未取得機器を用いた実験等の特例制度の説明を参考資料に追加します。</p>
2	ARIB STD-T108 1.4 版	920MHz 帯テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用無線設備 標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則 第 16 条(改正 平成 29 年総務省令第 62 号)(関係告示・平成 6 年第 405 号、改正 平成 29 年第 288 号)に規定される陸上移動局の用途等のうち、テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用であって、無線設備規則第 49 条第 34 号に規定された 920.5MHz 以上 923.5MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備(第 1 編：陸上移動局)、並びに、電波法施行規則第 6 条(改正 平成 29 年総務省令第 62 号)、関係告示・平成元年第 42 号(改正 告示・平成 29 年第 285 号)に規定される特定小電力無線局の用途等のうち、テレメータ用、テレコントロール用及びデータ伝送用であって、無線設備規則第 49 条の 14 第 7 号(改正 令和 2 年総務省令第 99 号)及び第 8 号に規定された 915.9MHz 以上 929.7MHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備(第 2 編及び第 3 編：特定小電力無線局)について規定したものです。</p> <p>今回の改定は、920MHz 帯アクティブ系小電力無線システム(20mW 特定小電力無線局)において、諸外国との調和を高めることを目的とした、キャリアセンスを要しないシステムの総務省の制度整備を受け、新たに技術的条件を規定するものです。具体的には、特定小電力無線のキャリアセンスを要しないシステムの技術的条件について、従来の「第 2 編：特定小電力無線」とは別に、新たにキャリアセンスを要しないシステムのみを規定する「第 3 編：特定小電力無線」を設け、その無線設備として FH(Frequency Hopping) 方式および LDC(Low Duty Cycle) 方式の技術的条件を規定し、また「付録：運用規定」においても、FH 方式および LDC 方式の運用方法についての規定を追記します。</p>
3	ARIB STD-T118 2.0 版	時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話用無線設備	<p>本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 8 の 2 の 3 に規定される時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話(sXGP 方式)について規定したものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
		標準規格	<p>今回の改定は、2020年12月10日に公布及び施行された、sXGP方式に関する省令等の改正を受けて、sXGP方式での複数波利用における周波数追加などに係る規定を追加するものです。併せて、異なる利用者が隣接して設置したsXGP方式間での電波干渉回避における時分割タイミング同期のあり方についても追記します。</p> <p>なお、sXGP方式における周波数追加などに関するものであることから、大幅な改定とし2.0版とします。</p>
4	ARIB STD-T120 Ver.2.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセス、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。</p> <p>本改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB STD-T120 Ver.2.00）に対し、リリース 8 からリリース 16 までの範囲のうち 3GPP が 2020 年 7 月から 9 月までの間に更新した技術仕様を反映するものです。</p>
5	ARIB TR-T23 Ver. 2.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、要求条件や今後の規格策定に必要な技術情報を記載したものです。</p> <p>本改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB TR-T23 Ver.2.00）に対し、リリース 8 からリリース 16 までの範囲のうち 3GPP が 2020 年 7 月から 9 月までの間に更新した技術資料を反映するものです。</p>
6	ARIB STD-T120 Ver.2.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、無線アクセス、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものです。</p> <p>本改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB STD-T120 Ver.2.10）に対し、リリース 8 からリリース 16 までの範囲のうち 3GPP が 2020 年 10 月から 12 月までの間に更新した技術仕様を反映するものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
7	ARIB TR-T23 Ver.2.20	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems（International Mobile Telecommunications Systems）に関するもので、要求条件や今後の規格策定に必要となる技術情報を記載したものです。</p> <p>本改定は、IMT Systems based on 3GPP Specifications（ARIB TR-T23 Ver.2.10）に対し、リリース8からリリース16までの範囲のうち3GPPが2020年10月から12月までの間に更新した技術資料を反映するものです。</p>
8	ARIB TR-T25 1.0 版	地中埋設型基地局の ばく露評価法 技術資料	<p>本技術資料は、景観配慮型の携帯電話基地局の一形態である地中埋設型基地局について、電波防護の適合性を確認するための電磁界強度の評価法についてまとめたものです。</p> <p>従来の基地局は、人体の頭上に設置されたアンテナが地上に向けて電波を発射します。一方、地中埋設型基地局は、地中に設置されたアンテナが地上に向けて電波を発射する基地局です。本技術資料は、従来基地局とは電波ばく露状況の異なる地中埋設型基地局に関して、電波の強度に対する安全施設の必要の有無を判定するための電波の強度の評価法が携帯電話事業者から求められていることに対応するものです。</p> <p>なお、従来基地局向けのばく露評価法を示した技術資料である TR-T21「移動無線基地局アンテナの電波防護に関わる電磁界と SAR 評価のための測定・計算法」を準用できる部分も多いため、本技術資料案は、TR-T21 を可能な限り準用し、地中埋設型基地局に特化した部分を中心に示す構成としています。</p>
9	RCR STD-22 (廃止)	特定ラジオマイクの 陸上移動局の無線設備 標準規格	<p>本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 16 に規定される特定ラジオマイクの陸上移動局の無線設備、及び無線設備規則第 49 条の 16 の 2 に規定されるデジタル特定ラジオマイクの陸上移動局の無線設備であって、770～806MHz の周波数を使用する無線設備について規定したものです。</p> <p>特定ラジオマイクの陸上無線局の周波数は、無線設備規則及び特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則の一部を改正する省令（平成 24 年総務省令第 59 号）により、TV ホワイトスペース帯、特定ラジオマイク専用帯又は 1.2GHz 帯へ周波数移行されました。経過措置を経て、平成 30 年度第 4 四半期までに全 29,187 局の無線局の移行が完了したため、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>なお、周波数移行先の標準規格は、STD-T112にて規定されています。</p> <p>本標準規格の廃止については、規格会議 小電力無線局作業班、及び配下のラジオマイク WG に確認し、問題がないことを確認しています。</p>
10	ARIB STD-T60 (廃止)	ワイヤレスカードシステム 標準規格	<p>本標準規格は、13.56MHz 帯の周波数の電波を使用し、データ伝送のために無線通信を行うワイヤレスカードシステム（以下ワイヤレスカードシステムという。）の無線区間インタフェースについて規定したものです。</p> <p>2002年（平成14年）9月19日に電波法施行規則及び無線設備規則等が改正され、ワイヤレスカードシステムは、それまでの「無線設備」から「高周波利用設備」としての規定に変更されました。このため、「無線設備」としての本標準規格は効力を失い、新たに「高周波利用設備」として標準規格 ARIB STD-T82 が策定されました。</p> <p>前記規則改正の附則により、当該規則改正以前に「無線設備」の技術基準適合証明等を受けたものは、当該規則改正後は「高周波利用設備」にみなされ、本標準規格の対象となる無線設備が存在しなくなりました。また、制度改正後十分な期間も経過したため、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>
11	ARIB TR-T10 (廃止)	ワイヤレスカードシステムの応用技術資料	<p>本技術資料は、13.56MHz の周波数の電波を利用するワイヤレスカードシステムについて基本的な要件等を技術情報として具体的に取りまとめたものです。</p> <p>本技術資料は、ワイヤレスカードシステム標準規格（ARIB STD-T60）に対応するものであり、ARIB STD-T60 の廃止提案に伴い同時に廃止を提案するものです。</p>
12	ARIB TR-B15 8.0 版	BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、BS/広帯域 CS デジタル放送の伝送方式による高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。</p> <p>今回の主な改定は、CAS（Conditional Access System）処理における MJD（Modified Julian Date（修正ユリウス日））の明確化に関するものです。TOT（Time Offset Table）で伝送される符号化された 16bit で表現される MJD の最も未来の日付は 0xFFFF で表され 2038 年 4 月 22 日を意味します。CAS においても同じ MJD を用いていますが、2038 年 4 月 23 日以降の日付でも継続利用できるように 17bit 目に '1' があるとみなす基準日を記載し明確化を行うもの</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>です。</p> <p>2038 年問題の日付処理は受信機においても非常に重要であり、またもう一つの主な改定であるブックマーク機能等の削除は運用自体をなくすことから、大幅な改定とし 8.0 版とします。</p>
13	ARIB TR-B39 2.5 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものです。</p> <p>今回の改定は、新 4K8K 衛星デジタル放送をより安定的に運用していくため、限定受信方式の通電制御（鍵情報を効率よく配信する機能）に関する規定やマルチメディアサービスのルート証明書に関する更新運用等の明確化を行うものです。</p>
14	ARIB STD-B78 1.0 版	放送用 64 ビット音声ファイルフォーマット標準規格	<p>本標準規格は、音声メディア単独での素材交換や番組交換、番組送出などの放送において使用する 64 ビット音声ファイルフォーマットを規定するものであり、64 ビット音声ファイルフォーマット及びその音声ファイルを取り扱う機器に適用されます。</p>
15	ARIB STD-B72 Ver.1.2	Colour Bar Test Pattern for Hybrid Log-Gamma (HLG) High Dynamic Range Television (HDR-TV) System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、ARIB 標準規格 STD-B67 に規定される HDR-TV 映像フォーマットである Hybrid Log-Gamma (HLG) に準拠した、映像レベル制御とモニター調整に用いる、カラーバーテストパターン（以下カラーバー）の仕様を規定したものです。本カラーバーは HLG/BT.2020 色域のパターンと、SDR/BT.709 色域のパターンを ARIB 技術資料 TR-B43 の付録 1 に記載されるシーン参照型のマッピング方式に従って HLG/BT.2020 にマッピングしたパターンとで構成されています。</p> <p>今回の改定は、本標準規格が規定するカラーバーの映像信号（HLG/BT.2020 色域）を SDR/BT.709 色域の映像信号にダイレクトマッピングした際の映像信号レベルの波形表示とベクトルスコープ表示及びそれぞれのパターンを構成する R、G、B 各チャンネルの 10bit コード値のマッピング前後の値の一覧を Attachment 4（付属 4）として追加するものです。</p>
16	ARIB STD-B71 1.1 版	超高精細度テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形マイクロ波帯 OFDM 方式デジタル無線伝送システム標準規格	<p>本標準規格は、圧縮した超高精細度テレビジョン（4K・8K）信号や、ハイビジョン（2K）信号を、マイクロ波帯の電波を使って OFDM 方式により伝送する可搬形のテレビジョン放送番組素材伝送システム（FPU：Field Pick-up Unit）について規定したものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			今回の改定は、メーカー間互換性試験の実施により明らかになった標準規格の記述が不十分な部分についての明確化や誤記訂正を行うとともに、運用を補助するためのオプション機能や参考情報を参考資料として追加するものです。
17	ARIB STD-B33 1.4 版	テレビジョン放送番組 素材伝送用可搬形マイ クロ波帯 OFDM 方式 デジタル無線伝送シ ステム 標準規格	<p>本標準規格は、ハイビジョン（2K）信号を 800MHz 帯ならびにマイクロ波帯の電波を使って OFDM 方式により伝送する可搬形のテレビジョン放送番組素材伝送システム（FPU: Field Pick-up Unit）について規定しています。</p> <p>本標準規格が対象としている周波数の内、770MHz から 806MHz の 800MHz 帯は 1.2GHz/2.3GHz 帯に周波数移行し、さらに 800MHz 帯の FPU の使用期限が過ぎたため、本標準規格から 800MHz 帯についての規定の削除を提案するものです。</p> <p>なお、移行先の 1.2GHz/2.3GHz 帯 FPU の標準規格には STD-B57「1.2GHz/2.3GHz 帯テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形 OFDM 方式デジタル無線伝送システム」及び STD-B75「超高精細度テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形準マイクロ波帯 OFDM 方式デジタル無線伝送システム」があります。</p>
18	ARIB STD-B13 (廃止)	800MHz 帯 OFDM 変調方式テレビジョン 放送番組素材伝送シ ステム 標準規格	<p>本標準規格は、テレビジョン信号を 800MHz 帯の電波を使って OFDM 方式により伝送するテレビジョン放送番組素材伝送システム（FPU: Field Pick-up Unit）について規定しています。</p> <p>本標準規格が対象としている 770MHz から 806MHz の 800MHz 帯 FPU は、1.2/2.3GHz 帯に使用周波数帯が移行しています。さらに 800MHz 帯における FPU の周波数使用期限が過ぎたため、本標準規格の廃止を提案するものです。</p> <p>なお、移行先の 1.2GHz/2.3GHz 帯 FPU の標準規格には、STD-B57「1.2GHz/2.3GHz 帯テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形 OFDM 方式デジタル無線伝送システム」及び STD-B75「超高精細度テレビジョン放送番組素材伝送用可搬形準マイクロ波帯 OFDM 方式デジタル無線伝送システム」があります。</p>
19	BTA S-003 (廃止)	MUSE 伝送特性 測定用テスト信号 標準規格	<p>本標準規格は、ハイビジョン衛星放送における MUSE-FM 信号送受信系の伝送特性を測定するテスト信号について規定しています。FM 変調器への入力（MUSE エンコーダの出力）からチューナの出力（デコーダの入力）までの MUSE-FM 信号伝送路の特性測定を目的として発生するテスト信号に対して適用されます。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の終了に伴い、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式を廃止する省令（平成 23 年総務省令第 60 号）により、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成 3 年郵政省令第 16 号）が廃止されました（平成 23 年 6 月 30 日施行）。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>
20	BTA S-1001 (廃止)	衛星新方式放送における受信機器の相互接続技術資料	<p>本技術資料は、放送衛星を利用する高精細度テレビ放送、有料放送、データ放送などの新方式放送（アナログ放送）を受信可能とするため BS チューナに要求される最も基本的な相互接続の仕様をガイドラインとして設定するもので、これにより新方式放送システムの標準化と普及に寄与することを目的としたものです。</p> <p>高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の終了に伴い、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式を廃止する省令（平成 23 年総務省令第 60 号）により、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成 3 年郵政省令第 16 号）が廃止されました（平成 23 年 6 月 30 日施行）。</p> <p>また、アナログテレビジョン放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令（平成 25 年総務省令第 7 号）により、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成 23 年総務省令第 88 号）が廃止されました（平成 25 年 2 月 20 日施行）。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本技術資料の廃止を提案するものです。</p>
21	BTA S-1003 (廃止)	MUSE 方式 HDTV 衛星放送受信装置の定格と望ましい性能技術資料	<p>本技術資料は、MUSE 方式 HDTV 衛星放送で良好な受信品質を確保するため、受信アンテナ、BS コンバータ、BS チューナ、MUSE デコーダ、BS コンバータと BS チューナとの接続ケーブル及び BS チューナと MUSE デコーダとの接続ケーブルにより構成される受信装置の定格と望ましい性能について方式設計の立場から見た指針を示すものです。</p> <p>高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の終了に伴い、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式を廃止する省令（平成 23 年総務省令第 60 号）により、高精細度テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>3年郵政省令第16号)が廃止されました(平成23年6月30日施行)。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本技術資料の廃止を提案するものです。</p>
22	BTA S-1007 (廃止)	MUSE 有料ユニット インターフェース 技術資料	<p>本技術資料は、MUSE 有料方式における有料受信システムのスムーズな導入と急速に進むLSI 化のガイドラインともなるべきインターフェースを規定しています。</p> <p>高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)の終了に伴い、高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)に関する送信の標準方式を廃止する省令(平成23年総務省令第60号)により、高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)に関する送信の標準方式(平成3年郵政省令第16号)が廃止されました(平成23年6月30日施行)。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本技術資料の廃止を提案するものです。</p>
23	BTA S-1008 (廃止)	ケーブルテレビ用 MUSE-AM チューナーの 定格と望ましい性能 技術資料	<p>本技術資料は、ケーブルテレビにおける残留側波帯振幅変調方式(VSB-AM 方式)によるHDTV 伝送で良好な受信品質を確保するためのMUSE-AM チューナーの定格と望ましい性能について方式設計の立場から見た指針を示すものです。</p> <p>高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)の終了に伴い、高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)に関する送信の標準方式を廃止する省令(平成23年総務省令第60号)により、高精細度テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)に関する送信の標準方式(平成3年郵政省令第16号)が廃止されました(平成23年6月30日施行)。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本技術資料の廃止を提案するものです。</p>
24	BTA T-001 (廃止)	文字放送の運用上の 規格 標準規格	<p>本標準規格は、標準テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)の文字多重放送の運用に関して規定するものです。</p> <p>アナログテレビジョン放送及びテレビジョン多重放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令(平成25年総務省令第7号)により、標準テレビジョン放送(デジタル放送を除く。)に関する送信の標準方式(平成23年総務省令第88号)及び標準テレビジョン文字多重放送に関する送信の標準方式(平成23年総務省令第92号)が廃止されました(平成25年2月20日施行)。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>に伴い、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>
25	BTA T-003 (廃止)	文字放送によるテレビジョン番組録画予約システムの規格標準規格	<p>本標準規格は、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の文字多重放送によりテレビジョン放送の番組録画を行うシステムにおける番組の表示形式及び送出方法を規定するものです。</p> <p>アナログテレビジョン放送及びテレビジョン多重放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令（平成25年総務省令第7号）により、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成23年総務省令第88号）及び標準テレビジョン文字多重放送に関する送信の標準方式（平成23年総務省令第92号）が廃止されました（平成25年2月20日施行）。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>
26	ARIB STD-B14 (廃止)	音声信号副搬送波を使用する伝送方式の標準テレビジョン・データ多重放送標準規格	<p>本標準規格は、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）の音声信号副搬送波を使用するデータ多重放送の伝送方式について規定するものです。</p> <p>アナログテレビジョン放送及びテレビジョン多重放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令（平成25年総務省令第7号）により、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成23年総務省令第88号）及び標準テレビジョン・データ多重放送に関する送信の標準方式（平成23年総務省令第93号）が廃止されました（平成25年2月20日施行）。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>
27	ARIB STD-B9 (廃止)	EDTV-II放送形式信号の直接符号化方式標準規格	<p>本標準規格は、各種補強信号が複雑に多重化されたEDTV-II放送形式信号に対して直接符号化を行い、品質劣化を最小限に留めて高能率符号化を行うための技術について規定しています。</p> <p>アナログテレビジョン放送の終了に伴い、放送法施行規則等の一部を改正する省令（平成25年総務省令第7号）により、標準テレビジョン放送（デジタル放送を除く。）に関する送信の標準方式（平成23年総務省令第88号）が廃止されました（平成25年2月20日施行）。</p> <p>その後の経過措置の時間も十分取れたことに伴い、本標準規格の廃止を提案するものです。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
28	—	文字放送作業班 (廃止)	本作業班は、規格会議運営細則第 18 条の規定に基づき、「文字放送の運用上の規格 (BTA T-001)」の維持改定を行うために 1998 年に設置されました。 第 116 回規格会議において BTA T-001 の廃止を提案することに併せて、本作業班の廃止を提案するものです。

### 自営無線通信調査研究会 第 20 回会合を開催

自営無線通信に関係する行政、学識経験者、メーカー、ユーザが集まり、自営通信を取り巻く内外の技術動向、利用動向などについて調査し、自営無線通信の高度化について検討する「自営無線通信調査研究会」の第 20 回会合が、約 60 名の参加のもと 4 月 21 日(水)に Web 併用で開催されました。

今回の会合においては、まず総務省から最新施策動向として、重要無線室 大江慧知 課長補佐より「公共安全 LTE に係る検討状況について」についてプレゼンテーションがありました。

次に、自営無線通信技術の現状と動向として、三菱電機 社会環境事業部 山崎高日子 技術政策担当部長より「鉄道無線に関する WRC-19 の現状と今後の展望」についてプレゼンテーションがありました。

また、自営無線通信技術の高度化として、情報通信研究機構 ワイヤレスシステム研究室 松村武 研究マネージャーより「公衆網と自営網のスマートな連携を目指した 5G/ローカル 5G 高度化の取り組み」についてプレゼンテーションがありました。

本研究会では、今後も引き続き、自営無線通信を取り巻く政策動向や技術動向について調査研究を進めていく予定です。

### 今週の ARIB 内会合 (4 月 26 日～5 月 7 日)

- 4 月 28 日 (水) : 放送国際標準化ワーキンググループ WG & SWG 合同会合  
Web 会議
- 4 月 28 日 (水) : 第 296 回 技術委員会 (通信分野)  
Web 会議

## 今週の国際会合（4月26日～5月7日）

4月27日（火）～28日（水）： 3GPP PCG/OP 会合

Web 会議

### 総務省からのお知らせ

#### 無線設備から発射される電波の強度の算出方法及び測定方法に係る告示の一部改正案に対する意見募集

【令和3年4月16日発表】

総務省は、地中埋設型基地局の導入に向けた制度整備を目的として、無線設備から発射される電波の強度の算出方法及び測定方法に係る告示の一部改正案について、令和3年4月17日（土）から令和3年5月21日（金）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【令和3年4月16日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。

#### 無線局運用規則の一部を改正する省令案に係る意見募集

【令和3年4月19日発表】

総務省は、政府において災害対策本部の見直しについての検討がなされていることを受け、無線局運用規則の一部を改正する省令案を作成しましたので、令和3年4月20日（火）から同年5月24日（月）までの間、意見募集を行っています。

詳細については、[【令和3年4月19日の総務省報道資料】](#)をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)